

# オープン市場短信 (2005年9月)

2005.9.08

## 8月のCP市場動向

8月のCPの新規発行は、約4兆1千億円(ABCP・金融機関発行CPを除く)と前々月・前月に引き続き期落ち(約3兆8千億円)を上回った。ここにきて発行が増加している要因としては、発行レートの低下による低コストの恩恵を享受すべく、リース銘柄がほぼ毎日恒常的に発行を行っていることのほか、電子化によって手形CPに比べ発行体の事務負担等が軽減された結果、ショートタームでの発行が格段に増加(金融機関・リース銘柄を除くと1ヶ月以内の発行が増加)していることが挙げられよう。

8月末現在の電子CP発行残高(ABCP・金融機関発行CPを含む)は、20兆1,380.75億円(前月比約9,166億円増)となっており、月末ベースで初の20兆円台を記録した。8月の新規発行企業数は21社、8月末時点の発行登録企業数は363社で、この内既発行企業は303社となり、登録企業の8割を上回る先が発行実績を有することとなっている。

発行レートは、9月末日償還の銘柄については再運用がやりにくいことから強含みになったが、それ以外は前月までと同様、他の短期金利商品に比べてイールドがついていることなどから投資家の購入ニーズが強く、全般的に弱含みの動きとなり、期内物と期越物とのレート格差もほとんどみられなくなる状況であった。

### 銘柄別の発行レート

【最上位格付け銘柄】0.003~0.01%台割れ。

【オペ適格銘柄(a-1)】0.006~0.02%近辺。

【ノンバンク・リース会社】 a-1+銘柄 0.001%台~0.01%近辺。

a-1銘柄(オペ適格)0.01%近辺~0.06%台。

【a-2格銘柄】0.01%台前半~0.20%近辺。

### CP オペ

ABCP買切りオペは今月も2回オファー(3日・17日)された。オファー金額はいずれも1,000億円。応札額は、3日630億円・17日956億円と札割れとはなかったが、現先オペからの戻り玉もあって、5月以来の纏まった応札金額となっていた。

CP現先オペは、月中4回の期日ロールが行われた。月初の第1回目のオペは、7月末の大量発行によるディーラー手持ちの増加を受けて足切レート・平均落札レートともに強含みとなった。しかし、2回目以降はディーラーの対応は落ち着いており、応札玉が各回5千億円以上あったにもかかわらず、足切レートは0.001%に低下。平均落札レートは0.001~0.003%であった。

### 8月末のCPオペ残高

ABCP買切りオペ 1,329億円 CP現先オペ 2兆6,623億円

(内資産担保CP150億円/短期社債・短期外債21,056億円/資産担保短期債券4,917億円)

### ABCP

8月末のABCPの発行残高は、約5兆5,000億円と前月(約5兆6,500億円)より減少し、前年同月比でも約1,500億円減少した。

目下のところ、ABCPの発行額回復は厳しい状態のようだ。

### 現先市場

月中現先レートは、0.004~0.008%のレンジでの出会い。

## 9月のCP市場動向

9月中のCP償還は約4兆9,000億円（ABCP・金融機関発行CPを除く）と、前年同月（約4兆円）を大幅に上回る期落ちを迎えることとなっている。これは、電子化によるショートターム物の増加と一般事法発行分の期落ちが集中することによるものである。新規発行は、中間期末における負債圧縮を図ろうとする企業が多いため、ABCP・金融機関発行分を除くベースでは期落ちを大幅に下回る4兆円前後の発行に止まる見通し。もっとも、みずほフィナンシャルグループが8月中に発行枠を拡大（2,100億円→2兆円）したこともあって金融機関発行CPの増加が見込まれることなどから、9月末のCP発行残高（ABCP・金融機関発行CPを含む）は20兆円前後を予想する。

発行レートは、最上位格銘柄で0.004～0.007%程度と見込まれる。期越物と期内物のレート格差は最上位銘柄ではほとんど解消し、一般銘柄やノンバンクリース銘柄（オペア適格玉）でもかなり縮小すると思われる。

### CP オペ

ABCP 買切オペは、今月も淡々と複数回（2回）実施されるだろう。現先オペについては、4回の期日のロールが行われる見込み。最終4回目（9/22 予定）のオペについては、月末発行分の引受に備えて手持ちを軽くしようとする動きが出て、落札レートは強含みとなることが予想されるが、月初から3回目までのオペについては総じて落ち着いた応札が行なわれると思われる。

### 現先市場

月中現先レートは、T/N・S/N とともに 0.003～0.007%、ターム物で 0.005～0.008%近辺での出合いを予想。

（松倉）

## 短期社債月末残高（H15年3月～H17年8月）

